

大月隆伏 おほつきの たけふち 評論家、小説家。明治十五年五月六日岡山縣生れ、
 昭和四十一年二月二十四日歿（八八—一九七）。號高陽。東洋大學卒。
 新聞記者など。

著書、國定 佐々醒雪著「讀本 俳句和歌通釋」附俳諧入門（大月隆伏筆記）

（大正五年四月一日育英書院）、「嗜欲の一皿」（大正十四年一月）

十白一人社）、「孔子鑑賞」（昭和四年四月八日敬文館）、兵車 「旅順」

「行 閉塞」（桃陰 諸名士合著・戦記名著刊行會編輯部編、昭和五年一月十五日

戦記名著刊行會「戦記名著集」）、親鸞 「聖人關東聖蹟巡拜記」（昭和九

年四月十五日「聖地いなか」出版部）、常識 「常識と哲學概論」（昭和十

二年十一月二十日潮文閣）、天皇信仰 「の 首唱者大國隆正」（昭和十七年三月

二十五日産業經濟社）等。



關東聖蹟巡拜記 大月隆伏著